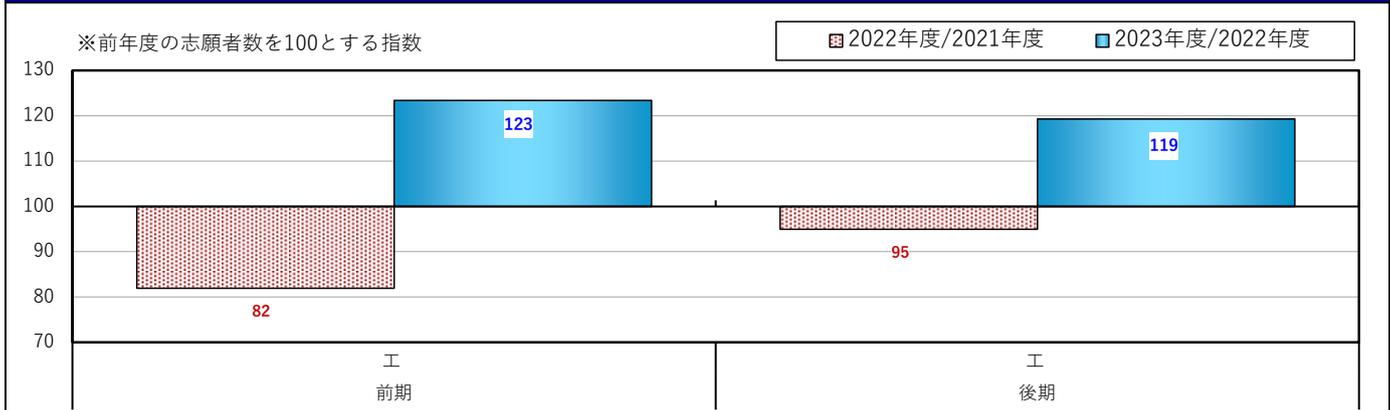


## 名古屋工業大：理高文低の動向の中、前後期とも大幅増加 前期：+327人 後期：+401人



**主な入試変更点** 募集人員：工(高度工学教育／物理工)<前>…55人→60人

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、「理高文低」という志望動向と前期は前年度大幅減少の反動もあって327人(123)の大幅増加。後期も401人(119)の大幅増加で2年ぶりに増加。

<前期日程>

○**工(123)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。募集単位別では、9募集単位中7募集単位が増加で、前年度とは逆の増減。特に、(高度工学教育／物理工)(155)は前年度大幅増加に引き続き50%以上の大幅増加。募集人員の9%増加を大きく上回り、志願倍率は3.3倍→4.6倍にアップし、2016年度の学科改組後では最も高倍率となった。(高度工学教育／社会工－建築・デザイン)(152)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(高度工学教育／社会工－環境都市)(138)は前年度半減以下の反動で大幅増加、(高度工学教育／情報工)(131)は2年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(創造工学教育／材料・エネルギー)(70)は2年連続大幅減少で志願者数は3年ぶりに50人を下回った。

<後期日程>

○**工(119)**は、大幅増加。募集単位別では、9募集単位中7募集単位が増加。特に、(創造工学教育／情報・社会)(260)は前年度激減の反動で2.5倍以上の激増、(高度工学教育／物理工)(190)は前年度大幅減少の反動で激増、(高度工学教育／社会工－環境都市)(155)は前年度大幅減少の反動で50%以上の大幅増加。(高度工学教育／情報工)(126)、(創造工学教育／材料・エネルギー)(125)もいずれも大幅増加。一方で、(高度工学教育／社会工－経営システム)(71)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。